

# 平成25年度 市長施政方針

## 「げんき、やさしさ、しあわせあふれる 縁結びのまち 出雲」をめざして

5月27日、出雲市議会定例会が開  
会され、長岡秀人市長が平成25年度  
の施政方針を表明しました。

施政方針の主な内容について、市  
政の基本方針と重点的に取り組む4  
つの戦略プロジェクトに沿って紹介  
します。

### I. 市政の基本方針

#### 1. 出雲未来図

昨年度、今後10年間の市政の指針と  
して、新たな出雲の國づくり計画「出  
雲未来図」を策定しました。この計画  
では、「市民が主役のまちづくり」、「地  
域特性が光るまちづくり」、「自立する  
まちづくり」を基本理念とし、まちづ  
くりの将来像を「げんき、やさしさ、  
しあわせあふれる縁結びのまち 出雲」  
と定めました。

#### 2. 2つの重要なポイント

この将来像実現に向けた各種施策の実  
施にあたり、重要ポイントとなるのは次  
の2点です。

- ①開かれた市政のさらなる推進
- 市民が主役のまちづくりの推進
- ・住民参加型システムの構築
- ・市長ポストや市長面会日、まちづくり懇談会など広聴機能の充実

#### ○情報公開の推進

・市の財政状況、市出資団体や公共施設の運営状況の公表

#### ○情報発信の強化

・広報紙、ホームページ、ソーシャルメディア、新聞などで情報発信

#### ○自治基本条例の検討

・「市民が主役のまちづくり」の指針となるものであり、さらに理解を深めていただくよう努める

#### ②財政の健全化

次世代に高負担を強いることのない持続可能な財政構造へ転換するため、昨年度、今後10年間の「出雲市財政計画」を策定しました。

この計画を着実に実行し、将来にわたる安定的な行政サービスを提供します。

#### ○出雲市財政計画の着実な実行

・総人件費のさらなる抑制や管理経費の削減

・事業の選択と集中による公共事業費総枠の適正化

・公共施設の統合再編、受益者負担の適正化及び行政の事業領域・サービスの担い手の検討

・市税、各種料金の収納率向上と未収金の縮減

#### ○常設型の行財政改革審議会設置

・21世紀出雲市行財政改革大綱の見直し  
・新たな実施計画の策定



## Ⅱ. 主要施策・主要事業

「出雲未来図」の将来像の実現に向け、重点的に取り組む4つの戦略プロジェクトに沿って、主要施策・主要事業について説明します。

### 1. 雇用創出2,000人プロジェクト

産業振興と多様な就業機会の確保に努めます。

#### (1) 商工業

経済のグローバル化が進展する中、製造業や医療・研究機関が集積する本市の特性を生かした施策に取り組みます。地域外需要の獲得により地域経済の循環拡大を図り、足腰の強い地場産業を育成し、雇用の創出をめざします。

#### ○人材の育成支援

・経営者やその後継者の資質向上、技術者の育成など

#### ○小規模事業所向けの商工業振興

・中小小工業者支援連絡協議会設立による事業者の経営安定化

#### ○資金繰り対策

・中小企業制度融資の信用保証料補助の一部限度額引き上げ

#### ○商店街の再生・活性化

・商業環境や空き店舗対策  
・中心市街地活性化基本計画や東部都市拠点地区の旧石橋酒造利活用策の検討

#### ○製造業の振興

・中海・宍道湖圏域の企業情報のデータベース化  
・本市に集積する医療・研究機関との産学連携  
・農商工・異業種連携による新たな製品・サービスの創出

#### ○企業誘致

・斐川中央工業団地(仮称)造成に着手  
・中心市街地へのIT関連などソフト産業系業種の誘致

#### ○雇用対策

・国の緊急雇用創出事業を活用した就業機会の提供  
・求職者や事業主を対象とする雇用創造推進事業の取組

・出雲地区雇用推進協議会やジョブ・ステーション出雲を中心に、若年層の就業相談、就職後のフォローアップなどの取組

#### (2) 農林水産業

本市発展の基礎となる重要産業であり、地域振興の要です。担い手確保を重点の課題に、継続的に発展できる仕組みづくりに取り組みます。

#### ○農業の担い手育成

・地域の核となる経営体の確保や新規就農を支援  
・アグリビジネススクールや国、県の青年給付金制度を活用した次世代を担う農業者の育成

#### ○特産品の振興

・リース方式のぶどうハウス団地整備による生産規模の拡大と後継者の確保  
・柿、いちじく生産の振興策の検討

#### ○農業の6次産業化

・佐田地域で取り組まれる特産物を生かしたコミュニケーションビジネスの支援

#### ○林業の振興

・森林再生を図るため、市公有林を中心に作業道を整備し、造林木搬出と松くい虫被害跡地の植栽を推進  
・新たに市民参加による間伐材搬出の仕事を導入

#### ○松枯れ対策

・樹幹注入と伐倒駆除による防除対策を集中的に推進

#### ○シカ、イノシシなどの野生鳥獣被害対策

・国の捕獲奨励金増額制度の活用や県との連携による捕獲強化

・防護ネットや電気牧柵などの施設による防除対策の充実

#### ○水産業の振興

・主要な港ごとに担い手問題などの課題や関係者の意向を踏まえた漁業のあり方、振興策を検討  
・アカアマダイを中心に栽培漁業を強化  
・シジミ生産量の増加に向けた支援



### 2. 定住人口キープ17万人プロジェクト

本市に住み続けたい、住んでみたいと思えるまちづくりを進めます。

#### ○出雲の真のブランド化

・市民委員会を中心とした地域の魅力再発見と情報発信の継続的な取組  
・竹内まりやさんによる、ふるさと出雲への思いを込めた楽曲の提供とCD化



竹内まりやさん  
写真提供:  
樹スマイル音楽出版

#### ○地域コミュニケーション活動の推進

・地域活動の担い手育成など地域の元気を高める取組  
・市民の地域活動拠点であるコミュニケーションセンターのさらなる活用の促進  
・四絡コミュニケーションセンターの建築工事に着手  
・自治会加入率の低い地域の重点的な加え支援  
・新たに過疎地域支援センターを佐田支所に設置、過疎地域支援専門員を配置し、元気の出る地域づくりを支援

#### ○定住支援

・定住支援住宅建築・リフォーム助成制度の活用によるU・イターンの促進  
・結婚相談や男女の出会いの場の創出など結婚支援の新たな取組

### 3. 交流人口1,000万人プロジェクト

本市の豊かな歴史・文化・自然資源を最大限に生かします。

#### ○観光振興

出雲大社「平成の大遷宮」後も、多くの方に「出雲」にお越しただけるよう、観光客の満足度を高めるボランティアガイド支援など、より質の高いおもてなしをめざします。

「地域が誇る観光スポット」に対する地域活動の支援

・スポーツイベントや各種施設を活用した新たな誘客

・市内小中学生が「出雲子ども観光大使（仮称）」として、修学旅行先で出雲をPRする取組

・東京ディズニーリゾートのキャラクターターパレードの誘致

・外国人観光客対策としての誘客助成制度の新設や外国語看板整備などの取組

#### ○大社門前町の整備

・神門通りの整備や、国道431号勢溜周辺の歩道整備を促進

・観光客の滞在時間を拡充する宿泊機能などの充実を検討

#### ○文化財保護

・出雲大社の出土品等収蔵施設建設事業を支援

・国史跡の指定をめざす鰐淵寺、国史跡田儀櫻井家たたら製鉄遺跡の調査



大社町神門通り

#### ○広域連携

・「中海・宍道湖・大山圏域市長会」は、観光、産業及び環境分野を柱とした圏域の一体的な発展をめざす

・大田市や出雲の國・斐伊川サミットを通じた雲南市、奥出雲町、飯南町との連携により、広域観光の情報発信や文化交流等を推進

#### ○国際交流の推進

・多文化共生の取組を支援

・日米草の根交流サミットの開催

・**地域間交流を支える公共交通ネットワーク**バス交通は、運行協議会と協議を進め、より多くの利用が見込まれる運行形態を整備

・一畑電車は、鉄道の基盤部分の整備を支援し、事業者と協力した利用促進と路線維持に努める

・出雲縁結び空港の利便性向上への取組

・山陰新幹線や中国横断新幹線の導入を推進

・山陰自動車道のさらなる整備促進を国に要請

・境港出雲道路の整備促進

・県管理国道や県道の改良整備の促進を県に要請

・市道来原線「大津里道踏切」の緊急安全対策を実施

### 4. 住みやすさNo.1プロジェクト

市民の皆さんが安心して子どもを育て、働き、暮らせるまちづくりを進めます。

#### (1)安全・安心

##### ○安全・安心のまちづくり

・原子力発電所の安全対策などに周辺自治体の意見が反映されるよう、中国電力や県など関係機関に要請

・湖陵、出雲南部地域で防災行政無線の運用開始

・さまざまな情報伝達手段を一括して処理できるシステムの構築

・災害時の防災拠点となるコミュニティセンターに非常用発電機、特設公衆電話回線を整備

・海岸部の地域津波避難計画を策定

・斐伊川・神戸川治水対策では、大橋川

改修事業の推進を国に要請

・分水同意条件である新内藤川、赤川など県管理河川整備を県に要請

・安心な通学環境整備として、交通事故防止注意表示の設置、交通安全意識の高揚、市道の安全対策、防犯灯の重点整備を実施

・空き家対策では、適切な管理を促すための条例を検討

・住宅リフォーム助成事業は、事業費を拡充し、リフォームニーズの高い、高齢者・子育て世帯にも対応

#### ○子育て支援

・子ども・子育て会議を設置し、国の新制度と地域課題に対応した事業計画の策定準備



・保育所の待機児童の解消、保育環境の充実のため、認可保育所の定員拡大や認可外保育所への支援、臨床心理士の保育所・幼稚園への巡回相談による就学前の乳幼児の発達支援を拡充

### ○市民の健康を守る施策

- ・がん対策は、最新の知見に基づく検診の実施と受診率の向上
- ・母子保健対策は、発達障がいなど支援が必要な子どもたちのサポートを強化
- ・乳幼児健診や健康相談などの母子保健事業の提供、支援が必要な子どもたちのネットワーク拠点機能を備えた施設の整備を検討
- ・認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴う市民後見人の養成
- ・介護サービスは、新設した認知症高齢者グループホーム家賃等助成事業により、低所得者の負担を軽減
- ・地域福祉は、大規模災害時に備えた災害時要支援者ネットワーク事業の充実
- ・市立総合医療センターの経営改善に努め、予防医療の充実、病気の早期発見、早期治療に取り組む

### (2)人材育成

#### ○教育行政の推進

- ・家庭、地域、学校の連携のもと、児童生徒一人一人の生きる力を育む教育、一人一人を大切に教育、地域に開かれた信頼される学校づくりに努め、未来を担う人材の育成を進めます。

#### ・第2期教育振興計画の策定

- ・幼稚園、小中学校の再編は、関係地域での検討委員会を設置

- ・新たな幼稚園版運営協議会による保護者、地域団体、有識者等と一体となつ

た魅力ある幼稚園づくりを推進

- ・学校施設整備では、耐震化対策を優先した整備を進め、老朽化した校舎等を計画的に改築

#### ○青少年の育成・支援

- ・「子ども・若者支援センター」を拠点に、さまざまな困難を抱える子ども・若者やその家族の相談や支援
- ・中学生議会の開催などいずも子どもウィークを実施



昨年実施した子ども議会の様子

#### ○生涯学習の推進

- ・講座の充実や旧宍道邸の「和文化交流センター（仮称）」整備など、市民の主体的な学びを支援

#### ○芸術文化・スポーツの振興

- ・出雲総合芸術文化祭などの実施
- ・天皇賜杯全日本軟式野球大会や大相撲出雲場所の開催支援

### (3)環境

#### ○環境のまちづくり

- ・市、事業者、市民が一体となったごみの減量と再資源化の推進を着実に実行
- ・地球温暖化防止対策では、急速充電スタンドを追加整備し、電気自動車の普及促進



昨年、道の駅「大社ご縁広場」に設置した急速充電スタンド

#### ○新エネルギーの活用

- ・次期可燃ごみ処理施設の施設計画概要を整理し、建設用地の選定調査に着手
- ・太陽光発電は、民間事業者への公共施設の屋根貸し事業を検討
- ・メガソーラー事業の候補地選定や事業化を検討する民間事業者への支援
- ・木質バイオマスでは、林地残材等の活用促進のため、ゆかり館に導入したボイラーの二酸化炭素排出量等の削減効果を検証し、他の公共施設への導入を検討

#### ○上水道

- ・新向山系基幹管路の整備
- ・大社中山地区と平田苅藻谷地区の水道未普及地域の解消
- ・向山配水池の耐震化対策の検討

#### ○下水道

- ・公共下水道事業の計画的な推進
- ・斐川地域の阿宮地区では農業集落排水事業を、平田地域の美保地区では小規模集合排水事業を推進

### 結び

「出雲未来図」の将来像実現に向けて着実に各種施策を推進するとともに、自立した安定的な自治体運営をめざし、行財政改革を進めます。

行政の果たすべき役割とは何かを改めて考え、今なすべきことをしっかりと実行し、次世代を担う子どもたちがそれぞれの夢を実現できる環境を創りあげるため、全力を尽くすことを誓い、本年度の施政方針とします。

おたずね／政策企画課

☎216614